

接種当日の注意事項

- ① 接種券と予診票、本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証など）いずれか1点を持参してください。
- ② 予診票は、自宅で記入しておいでください。
- ③ 体温を計ってお越しくください。明らかに発熱がある場合や、体調が優れない場合は接種を控え、接種施設へご連絡ください。
- ④ 当日は、必ずマスクを着用して来場してください。
- ⑤ 肩を出しやすい服装でお越しくください。

接種後の注意事項

- 接種後しばらくの間は経過観察のため、接種を受けた施設内でお

待ちいただきます。体調に異常を感じた場合には速やかに医師、看護師などへ連絡してください。

○ 接種後、発熱・倦怠感・頭痛などの症状が出ることがあります。こうした症状は数日間で改善することが多いですが、症状がひどい場合や数日経過しても治らない場合は接種を受けた医療機関などにご相談ください。

○ 注射した部位は清潔に保つよう

○ 接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部位はこすらないようにしてください。

○ 接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部位はこすらないようにしてください。

○ 接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部位はこすらないようにしてください。

○ 接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部位はこすらないようにしてください。

○ 接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部位はこすらないようにしてください。

岡山県

新型コロナウイルスワクチン専門相談センター

☎ 0120-701-327

午前9時～午後9時

○ 医学的知見が必要となる専門的な問い合わせなどへの対応

例 接種前における副反応への不安や、接種後に腫れが引かない場合の受診相談、など

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会など

- 飲酒の影響で気分が高揚し、注意力が低下する。また、聴覚が鈍り、大きな声になりやすい。
- 狭い空間に長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間に及ぶ飲食

- 長時間に及ぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒などは、短時間の食事に比べて感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクをせずに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染は、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスの車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入ったときなど、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

